

順位	氏名（議席）	発言の要旨
22	福永 意人（1）	<p>1. 投票環境の向上と主権者教育の在り方について</p> <p>本年、5月26日に第21回静岡県知事選挙、10月27日に第50回衆議院議員総選挙が執行された。全国的に注目度が高い選挙が実施されたこともあり、有権者が政治に関心を持つとともに、一票の重みを実感できる機会が多かった一年だと考える。近年の投票行動の特徴としては、期日前投票所の利用者が増加していることが挙げられる。</p> <p>本市においては、平成28年から現在に至るまで富士市役所とイオンタウン富士南の2か所で期日前投票所が開設されているが、投票環境の向上の観点から増設が待たれるところである。また、有権者が投票先を決める際にSNSや動画サイトを参考にすることも特徴の一つであり、意思決定の在り方が多様化・複雑化しているため、主権者教育の在り方が問われている。</p> <p>そこで、以下5点を質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本市における投票率等の傾向はいかがか。</li> <li>(2) 期日前投票所の増設について、過去の答弁では令和6年度中に場所等を決定したいとの意向が示されていたが、進捗状況はいかがか。</li> <li>(3) 期日前投票所の増設について、恒常的に人流が見込まれる場所が選定条件の一つになると思われるが、令和10年度中に完成予定の富士駅北口駅前公益施設を将来的な候補地としてはいかがか。</li> <li>(4) 投票率向上のためにも年代別投票率を開示してはいかがか。</li> <li>(5) 本市の主権者教育はどのようなことに重点を置いて実施しているか。</li> </ol>